

さばえNPOサポート通信

さばえNPOサポート通信

Vol.08

発行日■2010年1月7日

発行■(特)さばえNPOサポート

編集■広報サポート事務局

サボ通は、(特)さばえNPOサポートが自主発行している機関紙です

1月23日(土)は 『まちづくり実践講座』へ!!



きょうどう 「協働」をキーワードに、市と共催

この1月23日(土)、全国的に活躍されている講師を招いて『まちづくり実践講座』が開催されます。

折しも、行政が「市民主役条例」の立ち上げを宣言し、その策定作業が急ピッチで進む中、このイベントを市と共催する、さばえNPOサポートの八田登師男副理事長にお話をうかがいました。

●そもそも、どういうイベントなんでしょう？

うちの団体は、もともと市民活動やNPOが、地域の中でどうやって力を發揮して、より良い社会を作っていくかをテーマに活動してるんですが、今回のイベントは、その根本でもある「協働」について、もう一度見つめ直すきっかけになる、ちょっと奥の深いものにできたらと思っています。

●「協働」って言葉…まだまだ馴染みがない気もしますが？

ですよね。(笑)…っていうか、実はそこが狙い目でもあって…その意味を問い合わせたいと思って企画したところもあるんですよ。

一般的の市民の方には、「協働」って文字を見ると、「協同」の間違いじゃない?…って方もまだまだ多いですし、知っている皆さんの中でも、行政の人が使う言葉だと感じてる人も多いんじゃないかなと思うんです。

でも、本当はこれ、市民活動側の土壤から生まれてきた単語で、ちょっと大げさに言えば、その言葉の意味を再認識することで、市民活動やNPOの原点を見つめ直せないかな?…なんてことも考えてるんですけどもね。

●市との共催という形になりますが？

言ってみれば、この共催ってことも「協働」ですよね。うちの団体サイドからの話をすれば、実は前から、他の団体



▲「一般の皆さんに参加して、はじめて“協働”が見えてくるんです。」と話す八田副理事長。

の皆さんと、「こんな企画が出来たらいいね。」って話ししてた事があって、今回、それを行政サイドの皆さんともタッグを組んで、実現まで持ってこれたって形なんです。

●最後に、読者の皆さんに伝えたいことがあります。

今回のイベントは、講演とトークセッション＆ワークショップという構成で「市民が主役」のまちづくりを考えます。

講師の世古先生は、自分が、ある講習でお世話になった方ですが、著作も多く、この世界でも大きな存在感のある活動をされておられます。

市の「市民主役条例」のパブリックコメント受付も始まる時期で、市民側からの視点を掘り下げる、良いチャンスにもなるはずです。ぜひ、ご参加下さい!!

◆まちづくり実践講座◆



【開催日時】

平成22年1月23日(土) 13:30~17:00

【場所】

鯖江市民活動交流センター(さばえNPOセンター)

【参加費】

無料

【内容】

講演会と、パネラーによるトークセッション

一般参加者も加わってのワークショップ

【講師・コーディネーター】

世古 一穂(せこ かずほ)氏

(特)NPO研修・情報センター代表理事